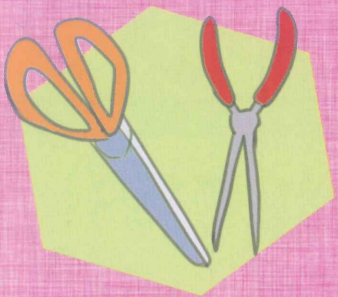


回覧

- 発行 葉山町青少年指導員 連絡協議会
- 事務局 葉山町教育委員会 生涯学習課 876-1111
- 令和2年3月1日
- 印刷 (株)アーテック



第37号

さわやか

さわやか体験学習

11月2日(土) 保育園・教育総合センターにて

今年度の「さわやか体験学習」は、ワイヤー(針金)を使って作品作りをする「ワイヤークラフト」を行いました。

町内の小学3年生から6年生11名の参加があり、青少年指導員と一緒に、参加者同士が交流を図りながら、作品作りを楽しみました。

受付を終えた子どもたちは、会場に到着するとすぐに、会場の後方に用意された試作品や、アルミのカラーワイヤー、ビーズ、モールなどの様々な材料に集まり、熱心に見ていました。

はじめに作り方の説明があり、作品作りの参考として、紙に書いた

「文字」や「絵」をワイヤーでなぞりながら作品にするやり方などの紹介がありました。

自分の作りたい作品を友達や青少年指導員と一緒に話し合いながら材料を選んで、いよいよ作品作りとなりました。

まず、自分で作りたい作品の絵を描いてみて、1本のワイヤーを、曲げたり、ねじったり、巻いたり、伸ばしたり、また自分で持参した材料や用意されたビーズなどの材料を加えたりしながら、創作イメージをどんどん膨らませて、1つの作品を完成させると、よりいっそう工作熱が盛り上がり、2作目、3

作目と作り出していました。

時には工具を使うなど技術面で難しいことも体験しながら、発想豊かな素敵な作品がたくさん出来上がり、それぞれが達成感と自信を持って、自分の作品を紹介してくれました。

参加者が作品作りを通して「自分を表現すること」「楽しく作ること」をお互いに共有しながら、充実した時間となりました。



稚魚放流・潮干狩り体験

5月18日(土) 一色海岸

令和になり初めての行事、稚魚放流・潮干狩り体験が5月18日(土)お天気に恵まれた森戸海岸で町内の小学1年生から3年生198人と未就学児童98人の子どもたちが参加して開催されました。

開会式の後、稚魚放流を小学生、未就学児童の順番で行いました。バケツに入った稚魚をなるべく沖に放ちます。「大きくなって帰って来てね」と願いながら放流しました。

潮干狩りは未就学児童から順に潮の引いた海に入って行きまじた。アサリを見つけるコツを知ると、あっという間に網いっぱいになり笑顔もいっぱいでした。

タッチプールも人気で説明を受けながら、普段あまり見ることのできない海の生き物とふれあう事ができました。

葉山ならではの自然とのふれあいで、資源の保護や自然の重要性を学び有意義な時間を過ごしました。

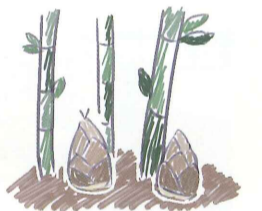


海山に育ち親しむ子どもたち

里山管理体験

竹の子掘り

4月13日(土) 湘南国際村緑地



4月13日(土)、葉山町主催の里山管理体験が行われました。湘南国際村緑地にある町で管理している里山での竹の子掘りです。今年は何年より一週早い開催となりました。

快晴のもと小学校4年生から6年生まで総勢96人が参加しました。集合場所である里山管理の大切さを教わり竹の子掘りでの注意を聞きました。青少年指導員は他のボランティアの方々と共に安全を見守りました。

集合場所から山道の移動はさすが葉山つご慣れた足取りです。傾斜地での竹の子掘りも危なげなくさすがに慣れ親しんだ子どもたちだなど感心します。

肝心の竹の子は数が少なかつたのですが、探すのに慣れてくると大人の目では見つけられなかつた竹の子を探しあて、慎重に慎重に掘り進めます。しかし今年の竹の子は根元が硬く掘り起こせずあちらこちらで「手伝って下



さいい!」の声。大人も子どもも協力し合いよつこの思いで掘り出すという光景もありました。

山梨町長の話にもありましたが、葉山は本当に自然に恵まれています。都会ではできない体験を通して自然の大切さを学べた一日となったのではないのでしょうか。

ジュニアキャンプ

国立中央青少年交流の家(御殿場) 8月19日(月)~20日(火)



8月19日(月)~20日(火)、毎年大人気の5年・6年生対象のジュニアキャンプが、今年も御殿場にある国立中央青少年交流の家にて行われ、町内4校85名が参加しました。

バスの中ではジュニアリーダーが出すクイズ、なぞなぞで楽しみあつという間に青少年交流の家に着し、85人の仲間たちと泊2日の共同生活が始まりました。

班ごとに分かれお弁当を食べて、各自テントに荷物を置き、東京ドーム4倍の敷地内でのウォークラリー。

グループごとにジュニアリーダー、青少年指導員と共に暑い中問題を解きながら、時間内に全員ゴールをしました。

夕食後はウォークラリーの疲れも忘れ、楽しいなキャンドルファイヤー。ジュニアリーダーが工夫を凝らした怖〜い扮装で登場。暗

い剣道場内は、子どもたちの悲鳴が。その後は歌い踊り楽しい時間を過ごしていただきました。1日の疲れが出て一足先に帰宅した何人かのお友だちもいましたが、残りのメンバーは元気!! 元気!!

翌朝はラジオ体操をし朝食が終わった後に、各自のテント・寝袋を片付け野外炊事場でカレー作り。慣れない手つきで火おこし、お米研ぎ、野菜切り。家庭では見たことのない大きな鍋で、ご飯、カレーを作りました。

今年は、各班共にご飯のおこげが少なく、カレーも自分の班が一番美味しいと何回もお代わりをしていました。

最後に国立中央青少年交流の家では、交流の大切さ、挨拶の大切さ、ルール、マナーを守る事の大切さを全員守り、思い出に残るジュニアキャンプになったと思います。



葉小フェス

11月16日(土)葉山小学校のPTAが主催する葉小フェスに青少年指導員も参加しました。運動場では、物販・ゲーム・ワークショップが、体育館のステージで演奏・ダンス・歌があり、葉小の子どもたち、兄弟、家族でとても大賑わい。私たちは体育館の入口近くでPTAが用意した遊び道具やゲームを担当し、子どもたちと楽しく触れ合いました。



自主研修会



あいさつ励行運動



1月9日(木)~1月27日(月)町内各小中学校の校門前や通学路にてあいさつ励行運動を実施しました。

啓発活動



1月26日(日)第35回葉山町民駅伝大会会場にて青少年健全育成啓発チラシ等を配布しました。

成人式



1月13日(月)葉山町福祉文化会館にて成人式が執り行われ、会場のお手伝いをさせていただきました。

会議



町民駅伝



子ども会のつどい

11月9日(土)に上山口小学校体育館にて葉山町子ども会育成連絡協議会主催のソフトドッジボール大会が開催されました。私たち青少年指導員は未就学児や低学年の子ども達、及び試合の合間の選手達と空いた時間を楽しく過ごせるようにターゲットゲームをしました。お手玉6個を地面にある3×3の9マスの的に投げてビンゴの要領で競います。うまく行けば飽ちゃんゲット、今年も盛り上がりました。



サンドアートフェス

真っ青な空と海、真夏のようなお天気のお10月5日(土)、8つの子ども会全18チームがサンドアートに取り組みました。1チーム(10人以下)ごとに縦横5m(正方形)の区画に、砂と水、自然素材で芸術作品(砂像)を作成します。力を合わせて砂と格闘し、海の生き物、葉山の風景、いろいろな個性的な作品ができました。



青少年指導員大会

11月9日(土)横浜市「県立青少年センター」に於いて開催された第52回神奈川県青少年指導員大会で、葉山小学校ブロック 水留純子さんが表彰されました。



活動報告

- 『主管理事』 さわやか体験学習 『町事業への協力』 海山に育ち親しむ子どもたち ジュニアキャンプ サンドアートフェス『おさのメモリー』 令和2年葉山町成人式 『ブロック活動』 あいさつ励行運動や社会見学支援等、小学校区ごとに実施
- 『会議等』 総会、定例会、広報委員会、研修会、大会等への出席

編集後記

この度、縁があつて青少年指導員に声を掛けていただきました。これほど様々な事に青少年指導員が関わっていることを初めて知りました。これからも先輩方にご指導いただき、出来る限り葉山の子供達のために活動したいと思っております。



(右崎)

この度、青少年指導員を引き受け、久しぶりにたくさんの子供たちと触れ合い、楽しく過ごすことができました。我が子もこうして町や地域の方々に見守られて成長したのだと改めて気づかされました。1年間、ありがとうございました。

(松並)

